

「第3回 地下水マネジメント研究会」の開催（R5.9.29）

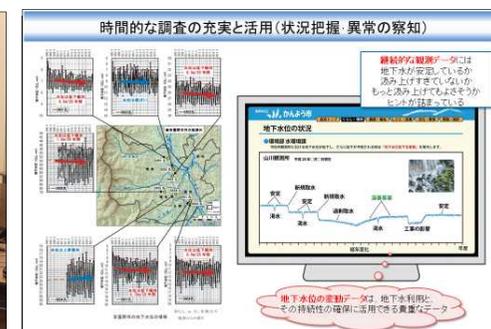
- 「地下水マネジメント推進プラットフォーム」の活動の一環として、令和5年9月29日に「第3回 地下水マネジメント研究会」を開催。
- 「地下水の実態把握(地域の特性整理・現地観測による概況把握)」をテーマに、地下水の実態把握に関する基礎的な知見提供、地方公共団体の取組みに関する意見交換、相談窓口や水循環アドバイザー制度に関する情報提供を実施。

I 開催概要

1. 日時：令和5年9月29日（金）14:00～15:30
2. 方法：WEB形式
3. 主催：内閣官房水循環政策本部事務局
(水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課)
4. 議事次第
 - (1) 開会
 - (2) 地下水の実態把握について（内閣官房水循環政策本部事務局）
 - ・ 地域の特性整理・現地観測による概況把握
 - (3) 意見交換
 - ・ 高知県香南市：既存資料による地域の特性整理の取組み
 - ・ 岐阜県：水循環解析の取組み
 - (4) 情報提供（内閣官房水循環政策本部事務局）
 - ・ 相談窓口について
 - ・ 水循環アドバイザー制度について
5. 参加者：約250名
【市区町村、都道府県、国関係機関（農林水産省、経済産業省、環境省、農政局、地方整備局）、研究機関、民間企業、マスコミ(4社)】



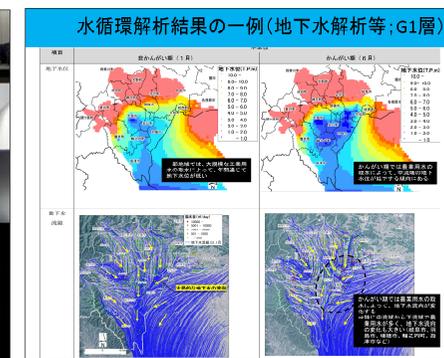
研究会 配信状況
(内閣官房水循環政策本部事務局)



地域特性の整理・現地観測による状況把握
(内閣官房水循環政策本部事務局)



地方公共団体の取組みに関する意見交換
(高知県香南市)



水循環解析の取組みに関する説明
(岐阜県)

II 参加者からの感想・質問等

- ・ 既存の資料やデータを利用することで効率的に地下水の実態把握に向けた作業に着手できることが分かった。
- ・ 他の自治体が地下水マネジメントに向けて取り組んでいることに感銘を受けた。当自治体においても取組みを検討したい。
- ・ 水循環シミュレーションモデルについて関心があったが、分かりやすい説明でイメージが出来た。今後の取組みの参考としたい。
- ・ 基本的な知識を伝え、各地域の取組みを紹介することは、地下水利活用・保全に取り組む地域・地方公共団体への大きなサポートになる。